

THE RACING PIGEON
2024
JANUARY
Vol. 778

レース鳩 1



令和5年度 協会タイトル特集 第6弾!

・令和5年度 第36回日本優秀鳩舎賞ランキング発表

特集/八郷&伊賀国際委託鳩舎 日英親善レース開催!

日本鳩レース協会作出鳩 誌上オークション 第3弾



令和5年度 第36回日本最優秀鳩舎賞 受賞

岡澤豊次鳩舎 (千葉東連盟・北総連合会)

“SUPER BOY”

B18-6230130 BC ♂ アンドレ・ロードホフ作出 岡澤豊次鳩舎最高種鳩

直仔/23年春千葉東連盟Rg422K4,615羽中総合優勝、総合2位

令和4年度日本エースビジョン賞全国2位 21年ジャパンカップ885K3,051羽中総合8位

→ B05-6381295 ラステレーヌ優勝、ブルジョ2位、シャトロ6位、プロア9位他

B90-6471217の直仔×スーパーカップル「B90-6471217×B39-6366753」の孫

→ B12-6142022 ファンダイク作 “ランボー” (※ファンダイクの源鳩) の5重近親



令和5年度 第36回

日本最優秀鳩舎賞

初受賞

岡澤豊次鳩舎(千葉東連盟・北総連合会)

史上2番目タイのスピードで日本一へ！
レース歴5年のルーキーが「日本最優秀鳩舎賞」受賞！

日本優秀鳩舎賞は競翔家として全戦力をもって競われる、無差別級、タイトルだ。その頂点となる「日本最優秀鳩舎賞」は、男なら誰しもが一度は憧れるであろう、最強の称号である。23年度は東西31鳩舎が規程をクリアし、受賞のポーターは入賞率「10%台」。「日本最優秀鳩舎賞」を巡る戦いは大混戦となる中、レース歴5年のルーキー・岡澤豊次鳩舎(北総)が、師匠の1人・飛田輝明鳩舎(茨城北)とのコマ差を制し、最新の「日本一」に輝いた。



入賞率合計：0.04355

岡澤豊次鳩舎(北総)のプロフィール

- ・鳩歴：5年
 - ・レース歴：5年
 - ・鳩舎規模：種鳩20坪150羽 選手鳩16坪200羽
 - ・主力系統：ロードホフ系、
ジノ・クリケ系、地元の飛び筋
 - ・代表翔歴：22年度日本AP賞全国2位
21年ジャパンカップ総合8位
- 23年春のスタート羽数：180羽(うち成鳩20羽)

レース別	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	21LK00775	BC	♂	4,615羽	1位	0.00022
	22LK03096	BC	♀	4,615羽	2位	0.00043
	22LK03024	BC	♀	4,615羽	6位	0.00130
地区N	22LK15049	B	♂	3,234羽	9位	0.00278
	22LK02950	BC	♂	3,234羽	13位	0.00402
	22LK15090	DC	♀	3,234羽	15位	0.00464
桜花賞	22LK15102	B	♂	838羽	6位	0.00716
	22LK03150	B	♀	838羽	10位	0.01193
GP	21LK00613	BCWP	♂	1,806羽	9位	0.00498
	22LK15029	RC	♀	1,806羽	11位	0.00609

2 鳩舎の快進撃が “ますらお”たちを大きく刺激!

88年からスタートした「日本優秀鳩舎賞」は、歴史と伝統を刻むことによつて真なる国内最高賞に昇格、認知されるようになって久しい。そして全国1位にあたる「日本最優秀鳩舎賞」は問答無用に「日本一」の証だ。

23年度におけるこの賞レースへの注目は、前年惜しくも授賞を逃した大沢ファミリローフト(常北)の躍進からスタートしたといつて過言ではない。リベンジに燃えていたという同口フトはRgでベスト3独占。続く地区Nでも総合シングルに3羽入賞させ、早くも日本一候補としての呼び声が上がった。

しかしこの快進撃に勝るとも劣らない勢いを見せる気鋭も現れた。岡澤豊次鳩舎(北総)である。同鳩舎は、前年に日本AP賞に輝いたことで総合表彰式に初めて出席。栄光のカーペットを目の当たりにして、昨年は「日本優秀鳩舎賞」を目標にしたとのことだ。

そしてこの2鳩舎に負けじと、最高賞を意識する「ますらお」たちの競翔家魂に火がつき、GP終了時点で受賞圏内どころか、前述の岡澤鳩舎を暫定1位としながら頂点争いもまた混戦模様となる。

全ては最終レース次第――。

まず日本一に王手をかけたのは、桜花賞を越え併催の東日本C日でも総合シングルに2羽叩き込んだ飛田輝明鳩舎(茨城北)である。同鳩舎は17年に「日本最優秀鳩舎賞」に輝いた後、「日本優秀鳩舎賞」をほぼ毎年獲得。今回で4連続5回目となるわけだが、その勢いからも王者にふさわしいと言えよう。

一方、元暫定王者の桜花賞はジャパンカップ併催であり、東日本C日から9日後に放鳩。スピードレースとなる中、岡澤鳩舎は当日早い時間帯で2羽打刻に成功し、いずれもベストテン内に入賞。コンマ差の大接戦となる中、逆転――というより正しくは「逃げ切り」で「日本最優秀鳩舎賞」に輝いた。

中学時代に飼育歴はあるも

鳩レースは初めて!

岡澤鳩舎はレース歴5年である。中学時代に巻き起こった鳩ブームのつかり、飼育経験こそあるものの、競翔家としてのキャリアでみれば、純粹にそれである。ゆえに愛玩動物ではなくレース鳩用の――となれば右も左もわからない。そこでインターネットで検索してみたところ、関東三大長距離レースのスペシャリストとして有名な柳田雅幸鳩舎(北総)

が近所であることが判明。同鳩舎を尋ねたことが縁となり、鳩舎構造や初歩的な管理について学んだという。

そして18年秋に競翔家デビュー。翌春の1000Kで帰還を果たし、一年生としてはまずまずの成果を残した。

2年目からは自身の同級生との縁で知り合った平野幸夫鳩舎(東総)を講師に迎え、管理法を学習。あくまで基礎的な、と言つが、平野鳩舎は当時・レース歴3年でありながら、

日本優秀鳩舎賞を受賞した(*19年)新進気鋭である。しかも欧州鳩界に造詣の深い大川政雄鳩舎(鹿島)も指導に加わり、成績は爆発的に向上。3年目にジャパンカップ総合シングル、4年目には前述の通り、日本AP賞――しかも全国2位の超銘鳩を誕生させる。

3年連続トップピジョンを輩出 最高種鳩に昇格した皇帝のトリ

そして5年目は、今回「日本一を競った」飛田鳩舎に師事。同鳩舎とは種鳩導入での縁でかねてより交流があった。そしてこの度、シーズン内における調整の「秘技」を、最強からマスター。総合タイトルを獲得する上で最も重要とする能力――「まとまつての帰還」を規程4レース全てで体現することができた。

「しかも全部総合シングルを絡め

てですから、ここまで反応するとは驚きましたね」。

その過程の中でRgでは宿願であった総合優勝を実現することができた。しかもそれは、過去2年間のハイライトを演出した前述の2羽と同じ父親――“SUPERBOY”による成果である。これらの実績から岡澤鳩舎にとつて最高種鳩であることに異論はない。

作者はアンドレ・ロードホフ。アントワープの皇帝”の異名をもつレジェンドだ。“SUPERBOY”は「ドム(*アントワープ連盟AP賞1位・2位)」、ゲレットチェ(*ゲレン優勝)、“ベルギーズ・ベスト(*オリンピアード一歳部門ベルギー代表)”といった「超銘鳩」を創造した黄金交配(*ホフケンス系・ヤンセン系の「B90・6471217」×ロウ・ウオーターズの「B89・6366758」)の直系にあたる一方、ファンダイクの源鳩「ランボー」の血がその直仔「カニバル(*KDBDB中距離ナショナルAP賞1位)」と「デイン・ブルジュ(*ブルジュN2位)」などを經由して5重に流れている。血統としての実績と品格からもこの覚醒は然るべきだと言えよう。

このように素晴らしい種鳩との邂逅、そして前述の良き師匠たちに「段階を踏んで」出会えたことが勝因だ



★千葉東連盟地区N3,234羽中総合13位

22LK02950 BC ♂ 岡澤豊次鳩舎 作翔

- “ル・ナルボンヌ” B15-1030621
ナルボンヌN3,873羽中12位・IN39位他
“エルディアプロ”(12年LCB若鳩エースビジョン賞1位)×
“ナディア”(LCBエースビジョン賞の姉妹)
- 12DA46190 B 黒田哲夫作
“飯塚ヤンセン962”×“ナパン”(プールジュン優勝)の孫
直仔/“Mr.H1”(シルバーエクセレントビジョン認定)

★千葉東連盟地区N3,234羽中総合15位

22LK15090 DC ♀ 岡澤豊次鳩舎 作翔

- 16HA09008 BC 榊林太郎作
東日本稚内GN総合21位の全兄弟×
プリモロフト作(“バルセロナランボーII”の娘)
- 17HA00011 BC 飛田輝明作
フェルカメン作の直仔×
(“ボルドーマタドール”×フェルカメン作)

★千葉東連盟桜花賞838羽中総合6位

22LK15102 B ♂ 山岸良康鳩舎 作出
岡澤豊次鳩舎 使翔

- *23年ジャパンカップ総合13位
- 17LK09664 BC 山岸作
- B06-6219993 B ゾンチェンス作
直仔/500K、600K連続優勝他
- 10EE00006 BC 森田治郎作 純ヤンセン 孫/“2019AP”
- 14LK09473 BC 内藤正美作 700K
直仔/“2019AP”、18年秋400K連盟2位
- B11-2070576 B ファンデウエーゲン作
- B06-6180715 BC E・ベルクモース作

★千葉東連盟桜花賞838羽中総合10位

22LK03150 B ♀ 岡澤豊次鳩舎 作翔

- B13-6165281 B A・ロードホフ作 純ヤンセン
“シャンテリー”の孫×同孫
- NL09-1461846 BC ヤン・ジーガ作
11、12年バルセロナN2年連続入賞
- NL08-1830600 BCW トン・フォーセレン作
- B06-6183200 ヨング作 純ステケター系

★GP1,806羽中千葉東連盟9位

21LK00613 BCWP ♂ 岡澤豊次鳩舎 作翔

- 14HA07909 B 一文字ロフト作
全兄弟/“バルセロナ”・フィリップ
(12年バルセロナIN25,348羽中優勝)
- 16HA09008 BC 榊林太郎作
東日本稚内GN総合21位の全兄弟(ニュー一文字系)
×“ミス・バルセロナ”(00年バルセロナIN優勝)の娘

★GP1,806羽中千葉東連盟11位

22LK15029 RC ♀ 岡澤豊次鳩舎 作翔

- 16HA17442 RC 一文字ロフト作
“マルセイユ・キング”×“ベルピナクイーン”
直仔/21年東日本稚内GN総合22位・1100K地帯優勝他
- 14HA08033 RC 一文字ロフト作
- 11HA05478 RC 一文字ロフト作
“フライツァー”(07年オリンピック中距離部門世界1位)×
“ベルピナクイーン”(07年ベルピナクイーンIN優勝)
- 13HA00293 B 一文字ロフト作翔 **14年会長賞**
- 11HA05809 BW 一文字ロフト作
上記“フライツァー”×10年茨城連盟地区N総合優勝
- 12HA04401 BC 一文字ロフト作
“バルセロナアルド”(06年バルセロナIN優勝)×
“バルセロナネリー”(09年バルセロナIN優勝)

★千葉東連盟Rg4,615羽中総合優勝

“禮号”
21LK00775 BCW ♂ 岡澤豊次鳩舎 作翔

- *異母兄弟/22LK03096(下掲)、22年日本AP賞全国2位
- “SUPER BOY”(表紙参照)
- 20LK18052 BC 岡澤豊次作
- B15-3050984 B ジノ・クリケ作
“スーパープリンス”の孫×
“ピラート”の孫
- NL17-1858920
ヴィム・ミュラー作
16年バルセロナN109位・
IN273位の娘



★千葉東連盟Rg4,615羽中総合2位

22LK03096 BC ♀ 岡澤豊次鳩舎 作翔

- *異母兄弟/21LK00775(上掲)、22年日本AP賞全国2位
- “SUPER BOY”(表紙参照)
- B16-3107130 BC ジノ・クリケ作翔
シャトローN14,995羽中57位他
“アルジェントボーイ”(プールジュンN4位)の直仔×
(“プリクセム”の直仔×孫)

★千葉東連盟Rg4,615羽中総合6位

22LK03024 BC ♀ 岡澤豊次鳩舎 作翔

- 16HA11624 BC 篠崎仁郎作 小沼堅一使翔
16年秋茨城連盟Rg400K総合5位
- B16-6021976 BC A・ロードホフ作
- B06-2259328 B ヘルボッツ兄弟作
“フェノメナル”(02年KBDB中距離ナショナルAP賞1位)の娘
- 20LK15827 BC 岡澤豊次作
“フライツァー”の孫×(“マジストラル”×“プロミス”)

★千葉東連盟地区N3,234羽中総合9位

22LK15049 B ♂ 岡澤豊次鳩舎 作翔

- *地区N3,234羽中9位
- 18HA11991 BW 篠崎仁郎 作翔
東日本稚内GN1,106羽中総合16位・1100K地帯5位
15年日本AP賞全国8位×東日本稚内GN総合16位の母
- 20HA12215 BC 大川政雄 作出・委託
21年東日本稚内GN2,772羽中総合100位
- 14HA04616 BCW 篠崎仁郎 作
直仔/21年茨城連盟GP700K2,285羽中総合8位他
- B18-3123758 BC ノエル・ペイレン 作

と、岡澤鳩舎は、めぐり合い、
全てに感謝する。
07年の神谷中鳩舎のレース
歴3年に次ぎ、また00年の小林
晴夫鳩舎(愛知三州)に並ぶ短
いキャリアでの日本一となった
が、前述の通り「日本優秀鳩舎
賞」は正しい評価となったため、
ここ近年は「常連」、あるいはベ
テラン勢による闘争が顕著だ。
純然たるルーキーの果たした
谷和のビジョンドリーム」は、
平均70歳となった「がつての鳩
少年たち」に新たな活力を生ん
でくれるだろう。



令和5年度 第36回

5回目

日本優秀鳩舎賞・全国2位

飛田輝明鳩舎(茨城連盟・茨城北連合会)

飛田輝明鳩舎(茨城北)のプロフィール

- ・鳩 歴：41年
- ・レース歴：41年
- ・鳩舎規模：種鳩7坪150羽 選手鳩7坪150羽
- ・主力系統：グロンドラー系
- ・代表履歴：17年日本最優秀鳩舎賞、19年日本AP賞全国1位 21年全日本ゼネラルCH賞 天竺CH総合優勝他関東三大長距離レースベストテン多数

23年春のスタート羽数：287羽 (うち成鳩20羽)



入賞率合計：0.04910

レース別	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春Rg	22HA00339	B	♀	4,501羽	2位	0.00044
	21HA07036	B	♀	4,501羽	10位	0.00222
	22HA09139	B	♀	4,501羽	18位	0.00400
地区N	22HA09165	BP	♀	3,692羽	10位	0.00271
	22HA09148	BC	♀	3,692羽	24位	0.00650
	22HA09185	BC	♀	3,692羽	25位	0.00677
桜花賞	22HA06250	BW	♀	767羽	4位	0.00522
	21HA04211	BC	♂	767羽	5位	0.00652
GP	22HA00473	BW	♀	2,378羽	17位	0.00715
	22HA09169	BC	♀	2,378羽	18位	0.00757

師弟で日本ワンツッー！
示された管理の完成——だが！

俺が「日本一」でなくてよかった。

これが全国2位に選出された飛田輝明鳩舎(茨城北)の正直な感想である。

「日本優秀鳩舎賞」を最大の目標とする同鳩舎とあって、この発言は信じがたいものだが、真意については次の通りだ。

「岡澤さんのことは、種鳩導人が縁で、鳩レースを始められた頃から知っていました。ところが今シーズン(※23年春)前に突然、日本優秀鳩舎賞を獲りたい

ので、管理法を教えてほしいとお願いされましたね。本当に一生懸命でしたし、しかもGPの時点で日本一を狙える成績でしたので、この勢いで獲ってもらいたかったんですよ。

ところが、である。先に終えた桜花賞で総合シングル入賞に入り、飛田鳩舎は暫定王者に。日本一の座を阻むのが師匠という、なんとも皮肉な状況になってしまった。まさに神のいたずらである。「それでも彼ならやってくれ」と信じていました。

岡澤鳩舎は、飛田鳩舎直伝のコンディショニングで結果を残し、ギリギリであったが、堂々クロージング。飛田鳩舎の希望通り、見事師匠越えを果たす。とはいえ、自身は日本2位、岡澤鳩舎を日本一へと導いたその競翔手腕は、もはや完成の域に到達したといつて過言ではない。さらにグロンドラーズの「ジッター」を軸に形成されたレーシングチームも日本AP賞を5度輩出させるなど、その全てが円熟期を迎えており、いつでも「日本一」に返り咲ける印象だ。

しかし——である。昨年10月、心臓の病に見舞われ、その稼働率は2割以下に落ちてしまった。そのため、レースマンとしての活動に大きな支障をきたしてしまい、継続がほぼ不可能に。愛弟子の最古参・小沼良幸鳩舎(茨城北)のサポートを受け、飛田鳩舎は24年春——ラストを戦う。その結末に注目だ！

日本最優秀鳩舎選考規程

第1条 (目的)

本規程は、レース鳩の形質の改良を図るために、各種レースに於いて優秀な成績を収めた鳩舎を表彰することを目的とする。

第2条 (選考基準)

前条の目的を達成するために必要な基準を次の通り定める。

対象レース 選考対象レースは下記レースとする。

- (1) 春季Rgレース
- (2) 地区Nレース
- 【下記の3レースより2レースを選択する。】
- (3) 桜花賞レース
- (4) GPレース (連盟序列)
- (5) GNレース (連盟序列)

申請資格 申請する対象4レースにおいて、次の

範囲と羽数で合計10羽の鳩が入賞していること。

- (1) 春季Rgレース 上位5%以内に3羽
- (2) 地区Nレース 上位5%以内に3羽
- 【下記の3レースより2レースを選択する。】
- (3) 桜花賞レース 上位10%以内に2羽
- (4) GPレース 上位10%以内に2羽
- (5) GNレース 上位10%以内に2羽 合計10羽

第3条 (申請手続)

地区連盟単位に6月末日迄を必着として協会交付の申請用紙にて申請を行うこと。但し、1連盟10鳩舎迄の申請とし、個人の合同委託鳩舎を除く。(註：合同委託鳩舎とは、鳩が有償で委託される場合又は譲渡者の受益に限って委託される場合をいうものとする。従来の共同鳩舎についてはこの限りでない。) 前項の期日を過ぎた申請は、原則として受理しないものとする。

第4条 (選考方法)

下記の計算方法にて全国ランキングを決定し、授賞順位とする。
計算方法 対象4レースの10羽(第2条・2に記載)それぞれの入賞率を計算し、その合計点数の小さいものを上位とする。
【入賞順位÷ レース参加羽数 (小数点以下6桁目四捨五入)】

第5条 (授賞)

下記の通りの授賞を行う。
日本最優秀鳩舎賞 1鳩舎 賞状・記念品/日本優秀鳩舎賞 9鳩舎 賞状・記念品
但し、第4条の計算にて同点数の場合は、それぞれ同等の授賞とする。表彰式は1月に行う。



令和5年度 第36回

9回目

日本優秀鳩舎賞・全国3位

奥住 豊鳩舎(埼玉連盟・埼玉中央連合会)

奥住 豊鳩舎(埼玉中央)のプロフィール

- ・鳩 歴：56年
 - ・レース歴：50年
 - ・鳩舎規模：種鳩15坪100羽 選手鳩7坪200羽
 - ・主力系統：“CHエースクイン”、“ゴッドR”、“プロアレーザ”各直系 コープマン系
 - ・代表翔歴：04年日本AP賞全国1位、総理大臣賞全国優勝 秋Rg、春Rg、GP、桜花賞各総合優勝
- 23年春のスタート羽数：120羽(うち成鳩10羽)



入賞率合計：0.07175

レース別	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春 Rg	21KA18860	BC	♀	6,365羽	21位	0.00330
	22KA03350	BW	♀	6,365羽	53位	0.00833
	22KA03118	BC	♂	6,365羽	71位	0.01115
地区 N	22KA03293	BC	♀	4,766羽	5位	0.00105
	22KA03120	BC	♀	4,766羽	10位	0.00210
	22KA03194	B	♀	4,766羽	59位	0.01238
桜花賞	22KA03216	B	♀	891羽	8位	0.00898
	22KA03376	B	♀	891羽	15位	0.01684
GP	21KA18579	BCP	♂	2,755羽	6位	0.00218
	22KA04611	BCW	♀	2,755羽	15位	0.00544

9連続受賞で全国3位！
しかし潜在能力は日本一！

継続こそ絶対的な力なり。まさに、「世の心理」であるそれを日本鳩レース界最高賞の「日本優秀鳩舎賞」で体現している奥住 豊鳩舎(埼玉中央)は、日本一の実力者として過言ではない。

そして23年もその力に揺るぎはなく、日本記録となる9連続で同賞に選出。しかも自身にとって最高位となる全国3位での受賞だ。

奥住鳩舎の調整法は試行錯誤を繰り返し、少なからず「日本優秀鳩舎賞」を初めて受賞した頃からほぼ同じ。つまり、その実績から完成の域に達しているといつて過言ではない。

系統面でも同じことが言え、9連続を体現したポイントゲッターの血統は、CHエースクイン号(※04年日本AP賞全国1位・総理大臣賞全国優勝)、「ゴッドR」(※03年秋Rg総合優勝)、「プロアレーザ」(※レーザ全兄弟)のいずれかが、必ずといつていいほど絡んでいる。

しかし奥住鳩舎はレース鳩の本質に気づいており、鳩質改善に非常に熱心だ。前述の基礎鳩3羽だけに頼るのではなく、コープマン系の「バリー」(※WHZB長距離ナショナルAP賞1位)と「ブレンドシップ」(※シャトロIN最高分速)、「ジノ・クリケ」の「ズーパープリンス」(※ブルージュン4位、アルジェントN6位)といったヨーロッパの「匂」の銘血を取り入れ、グレードアップに務めている。

そして今規程では全国3位となるものの、秋のRgで総合優勝、総合6位に入賞しており、かつてのような年間タイトル形式であったならば、「日本優秀鳩舎賞」受賞必至の入賞率をマーク。戦力もまた完成、否、極みへと到達した大きなエビデンスだ。

つまりそのポテンシャルは然るべきといふことである。もし今年受賞すれば10連続。頂点との「ダブル」となるのか、こちらにも注目したい。

日本優秀鳩舎賞受賞回数(3回以上)

※所属は2023年時点

11回
河原雅基鳩舎 (ベイ東京連合会)
9回
奥住 豊鳩舎 (埼玉中央連合会) ↑
及川 茂鳩舎 (新日本連合会)
8回
うさぎロフト (茨城北連合会)
藤田淳一鳩舎 (尾北第三連合会)
7回
高塚久雄鳩舎 (茨日連合会)
新井 繁鳩舎 (埼玉北辰連合会)
石川誠二鳩舎 (川崎連合会)
岩田誠三鳩舎 (元・東海連合会)
6回
鹿島成浩鳩舎 (武蔵野連合会)

5回
阿内益雄鳩舎 (元・茨城セントラル連合会)
飛田輝明鳩舎 (茨城北連合会) ↑
鈴木 隆鳩舎 (埼玉北葛連合会) ↑
黒田哲夫鳩舎 (元・上総連合会)
KANDA LOFT (鎌ヶ谷中央連合会)
早乙女節夫鳩舎 (ニュー横浜連合会)
横地光彦鳩舎 (静岡県連合会)
神谷 中鳩舎 (元・尾北連合会)
大橋憲夫鳩舎 (岐阜県連合会)
4回
吉田三男鳩舎 (東愛知連合会)
増田和雄鳩舎 (尾張連合会)
3回
西野宮秀夫鳩舎 (元・日立連合会)

一文字ロフト (茨城東連合会)
浅野 栄鳩舎 (鹿島連合会)
中田幸雄鳩舎 (埼玉南部連合会)
植竹道夫鳩舎 (元・埼玉連合会)
今田俊児鳩舎 (下総中央連合会)
小川安都志鳩舎 (東金セントラル連合会)
宍戸 馨鳩舎 (東金セントラル連合会)
森川浩吉鳩舎 (上総連合会)
柴田茂昭鳩舎 (東京南部連合会)
永井 勇鳩舎 (元・新日本連合会)
中村・有田共同鳩舎 (東愛知連合会)
小林晴夫鳩舎 (愛知三州連合会)
加藤正祝鳩舎 (東海連合会)
海老利明鳩舎 (富山連合会)
三宅博幸鳩舎 (元・倉敷連合会)

秀鳩舎賞 全国4位~10位

大沢ファミリーロフト(平成千葉連盟・常北連合会)

入賞率合計: 0.07847

2回目



全国
4位

レース別	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春 Rg	21LC00129	B	♂	3,312 羽	1 位	0.00030
	22LC02141	BC	♂	3,312 羽	2 位	0.00060
	22LC02164	B	♂	3,312 羽	3 位	0.00091
地区 N	22LC12147	B	♂	2,136 羽	3 位	0.00140
	22LC02150	BWP	♂	2,136 羽	4 位	0.00187
	22LC12108	BC	♀	2,136 羽	7 位	0.00328
桜花賞	22LC12354	B	♀	480 羽	9 位	0.01875
	22LC12135	BC	♂	480 羽	11 位	0.02292
GP	22LC12136	BC	♀	1,125 羽	14 位	0.01244
	22LC02146	B	♂	1,125 羽	18 位	0.01600

鈴木周一鳩舎(埼玉連盟・埼玉中央連合会)

入賞率合計: 0.09655

初受賞



全国
5位

レース別	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春 Rg	22KA03579	BC	♀	6,365 羽	51 位	0.00801
	21KA19209	B	♂	6,365 羽	89 位	0.01398
	22KA04710	BC	♀	6,365 羽	91 位	0.01430
地区 N	22KA04718	BC	♀	4,766 羽	25 位	0.00525
	22KA03583	BC	♂	4,766 羽	55 位	0.01154
	22KA03582	BC	♂	4,766 羽	56 位	0.01175
桜花賞	22KA03566	B	♂	891 羽	6 位	0.00673
	22KA03551	B	♀	891 羽	9 位	0.01010
GP	22KA03552	B	♂	2,755 羽	19 位	0.00690
	22KA04730	BC	♀	2,755 羽	22 位	0.00799

米田幸由司鳩舎(ニュー近畿連盟・なんば連合会)

入賞率合計: 0.09885

2回目



全国
6位

レース別	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春 Rg	22XA11394	BCW	♀	2,163 羽	2 位	0.00092
	22XA11264	BC	♀	2,163 羽	3 位	0.00139
	21XA05289	BCWP	♂	2,163 羽	4 位	0.00185
地区 N	22XA11328	BCW	♀	1,153 羽	19 位	0.01648
	22XA11058	チョコ	♀	1,153 羽	23 位	0.01995
	21XA05211	チョコ	♀	1,153 羽	24 位	0.02082
桜花賞	19XY02568	チョコ W	♀	267 羽	1 位	0.00375
	22XA11374	BC	♀	267 羽	2 位	0.00749
GP	22XA11083	BC	♂	458 羽	5 位	0.01092
	22XA11058	チョコ	♀	458 羽	7 位	0.01528

鈴木 隆鳩舎(埼玉連盟・埼玉北葛連合会)

入賞率合計: 0.10197

5回目



全国
7位

レース別	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春 Rg	22KA30789	B	♀	6,365 羽	35 位	0.00550
	22KA30842	BC	♂	6,365 羽	37 位	0.00581
	22KA30709	BC	♂	6,365 羽	119 位	0.01870
地区 N	22KA30841	BC	♂	4,766 羽	7 位	0.00147
	22KA30712	BC	♂	4,766 羽	8 位	0.00168
	22KA32401	BC	♂	4,766 羽	31 位	0.00650
桜花賞	21KA02601	BC	♀	891 羽	7 位	0.00786
	22KA30758	BW	♀	891 羽	22 位	0.02469
GP	22KA30842	BC	♂	2,755 羽	27 位	0.00980
	22KA32370	BC	♀	2,755 羽	55 位	0.01996

令和5年度 第36回日本優



全国
8位

本橋博美鳩舎(東京多摩連盟・多摩東部連合会)

入賞率合計: **0.10329** **初受賞**

レース別	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春 Rg	22MK06811	BC	♀	671羽	4位	0.00596
	22MK06854	B	♀	671羽	6位	0.00894
	22MK06858	B	♀	671羽	11位	0.01639
地区 N	22MK06820	B	♂	407羽	2位	0.00491
	21MK05943	B	♂	407羽	3位	0.00737
	22MK06842	B	♂	407羽	4位	0.00983
桜花賞	21MK05943	B	♂	113羽	1位	0.00885
	21MK05974	B	♀	113羽	2位	0.01770
GP	21MK05974	B	♀	257羽	2位	0.00778
	21MK05945	B	♀	257羽	4位	0.01556



全国
9位

鈴木・大内ロフト(茨城連盟・茨城北連合会)

入賞率合計: **0.11800** **初受賞**

レース別	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春 Rg	22HA09407	B	♂	4,501羽	8位	0.00178
	22HA09403	BWP	♀	4,501羽	107位	0.02377
	22HA09406	B	♂	4,501羽	108位	0.02399
地区 N	22HA09405	B	♂	3,692羽	8位	0.00217
	22HA09401	B	♂	3,692羽	22位	0.00596
	22HA10392	BC	♀	3,692羽	58位	0.01571
桜花賞	22HA09412	B	♂	767羽	7位	0.00913
	22HA09406	B	♂	767羽	24位	0.03129
GP	22HA10364	BW	♂	2,378羽	4位	0.00168
	22HA09409	BC	♂	2,378羽	6位	0.00252



全国
10位

杉山弘紀鳩舎(埼群連盟・ニュー埼玉東部連合会)

入賞率合計: **0.11956** **初受賞**

レース別	鳩番号	羽色	性別	参加羽数	順位	入賞率
春 Rg	22HL04540	BCP	♀	1,166羽	6位	0.00515
	21HL03339	B	♀	1,166羽	7位	0.00600
	22HL04569	B	♀	1,166羽	8位	0.00686
地区 N	22HL04522	B	♂	741羽	2位	0.00270
	22HL04533	BC	♂	741羽	3位	0.00405
	21HL03474	BW	♀	741羽	5位	0.00675
桜花賞	22HL04531	B	♂	302羽	4位	0.01325
	22HL04639	B	♀	302羽	9位	0.02980
GP	21HL03476	BP	♀	200羽	3位	0.01500
	22HL04714	B	♂	200羽	6位	0.03000

令和5年度 日本優秀鳩舎の規程クリア鳩舎 一覧

※会員名簿順

申請鳩舎	合計入賞率	申請鳩舎	合計入賞率
新井 繁鳩舎(埼玉連盟・埼玉北辰連合会)	0.16485	榎本 貴幸鳩舎(東京中連盟・東京真鳩連合会)	0.22671
小田 義光鳩舎(埼玉連盟・埼玉北辰連合会)	0.34429	清水 英雄鳩舎(東京西連盟・鳳連合会)	0.24736
星野 繁雄鳩舎(埼玉連盟・埼玉中央連合会)	0.22480	篠崎 金一鳩舎(東京西連盟・武蔵野連合会)	0.22926
原田 正志鳩舎(埼玉連盟・埼玉吉川連合会)	0.19259	鹿島 成浩鳩舎(東京西連盟・武蔵野連合会)	0.23854
浅井 佐一鳩舎(埼玉連盟・埼玉草加連合会)	0.18602	青柳 良雄鳩舎(しょうなん連盟・平塚中央連合会)	0.15653
小川 正雄鳩舎(千葉連盟・京葉連合会)	0.30491	高橋 茂雄鳩舎(神奈川つばさ連盟・三浦半島連合会)	0.26823
KANDALOFT(平成千葉連盟・鎌ヶ谷中央連合会)	0.14911	横地 光彦鳩舎(静岡連盟・静岡県連合会)	0.36762
鈴木 邦男鳩舎(平成千葉連盟・常総中央連合会)	0.18473	梅島 秀章鳩舎(静岡連盟・大静岡連合会)	0.17971
ピグマリオンロフト(平成千葉連盟・常総中央連合会)	0.25758	古里 治彦鳩舎(ニュー近畿連盟・京都雅連合会)	0.13254
櫻井 清孝鳩舎(平成千葉連盟・つくば南部連合会)	0.39073	杉田 政雄鳩舎(北陸南連盟・福井県連合会)	0.20949
柴田 茂昭鳩舎(東京東連盟・東京南部連合会)	0.17365		

歴代受賞者



88年~91年、
19年~23年は春レースのみ対象

*所属は受賞当時
11年(第24回)と20年(第33回)は授賞なし

第13回 2000年

最優秀	小林 晴夫	鳩舎 愛知三州連合会
2位	神田 隆夫	鳩舎 常南連合会
3位	永井 勇	鳩舎 新日本連合会
4位	今宮 健二	鳩舎 東川連合会
5位	石川 誠三	鳩舎 東海連合会
6位	岩田 誠三	鳩舎 東海連合会
7位	加藤 正祝	鳩舎 東海連合会
8位	香山 光男	鳩舎 岐阜県連合会
9位	鈴木 喜美男	鳩舎 ニュー仙南連合会
10位	岡田 憲明	鳩舎 東京南部連合会

第7回 1994年

最優秀	高塚 久雄	鳩舎 日立連合会
2位	早乙女 節夫	鳩舎 横浜連合会
3位	矢内 富夫	鳩舎 横浜西部連合会
4位	今田 俊児	鳩舎 千葉中央連合会
5位	上柴 秀雄	鳩舎 富山連合会
6位	大高 繁	鳩舎 関東東部連合会
7位	浅野 栄	鳩舎 鹿島連合会
8位	尾張谷 兄弟	鳩舎 松戸東部連合会
9位	田中 公一	鳩舎 江東連合会
10位	増田 和雄	鳩舎 尾張連合会

第1回 1988年

最優秀	阿内 益雄	鳩舎 茨城セントラル連合会
2位	アルファロフト	宮城中央連合会
3位	戸 馨	鳩舎 東金セントラル連合会
4位	三宅 博幸	鳩舎 ニュー倉敷連合会
5位	植竹 道夫	鳩舎 埼玉連合会
6位	大橋 則之	鳩舎 東北宇都宮連合会
7位	宮下 博	鳩舎 下総第二連合会
8位	姚 輝雄	鳩舎 成田連合会
9位	柴田 博之	鳩舎 埼玉草加連合会
10位	秋谷 幸男	鳩舎 常南連合会

第14回 2001年

最優秀	河原 雅基	鳩舎 東京南部連合会
2位	永谷 準一	鳩舎 みかわ連合会
3位	小泉 義彦	鳩舎 日東連合会
4位	岩田 誠三	鳩舎 東海連合会
5位	水野 渡辺	鳩舎 東愛知連合会
6位	永井 勇	鳩舎 新日本連合会
7位	大橋 憲夫	鳩舎 岐阜県連合会
8位	上野 裕介	鳩舎 茨城セントラル連合会
9位	関町 幹雄	鳩舎 茨城東連合会
10位	藤田 淳一	鳩舎 尾張連合会

第8回 1995年

最優秀	高塚 久雄	鳩舎 日立連合会
2位	神田 隆夫	鳩舎 鎌ヶ谷連合会
3位	今田 俊児	鳩舎 千葉中央連合会
4位	大久保 治	鳩舎 北総連合会
5位	木村 好夫	鳩舎 宇都宮連合会
6位	横地 光彦	鳩舎 静岡中央連合会
7位	石川 誠二	鳩舎 川崎連合会
8位	植竹 道夫	鳩舎 埼玉連合会
9位	増田 和雄	鳩舎 尾張連合会
10位	山崎 育夫	鳩舎 埼玉連合会

第2回 1989年

最優秀	大井 昭義	鳩舎 静岡中央連合会
2位	西野宮 秀夫	鳩舎 日立連合会
3位	山口 裕	鳩舎 横浜連合会
4位	宮部 三朗	鳩舎 西湘連合会
5位	博幸 鳩舎	ニュー倉敷連合会
6位	阿内 益雄	鳩舎 茨城セントラル連合会
7位	島村 武房	鳩舎 埼玉利根連合会
8位	岩井 一夫	鳩舎 鎌ヶ谷中央連合会
9位	阿部 宏	鳩舎 長岡連合会
10位	小野 久雄	鳩舎 関東東部連合会

第15回 2002年

最優秀	中田 幸雄	鳩舎 埼玉南部連合会
2位	河原 雅基	鳩舎 東京南部連合会
3位	長島 祐二	鳩舎 常総中央連合会
4位	姚 輝雄	鳩舎 成田連合会
5位	秋山 剛史	鳩舎 埼玉北葛連合会
6位	及川 茂	鳩舎 新日本連合会
7位	古田 賢	鳩舎 尾張連合会
8位	平田 兄弟	鳩舎 関東中部連合会
9位	石川 誠二	鳩舎 川崎連合会
10位	酒井 英男	鳩舎 埼玉吉川連合会

第9回 1996年

最優秀	高塚 久雄	鳩舎 日立連合会
2位	岩田 誠三	鳩舎 東海連合会
3位	染谷 浩樹	鳩舎 埼玉草加連合会
4位	河原 雅基	鳩舎 東京南部連合会
5位	横地 光彦	鳩舎 静岡中央連合会
6位	石川 誠二	鳩舎 川崎連合会
7位	斉木 啓多	鳩舎 川崎連合会
8位	高柳 修三	鳩舎 横浜連合会
9位	小沢 一夫	鳩舎 三河東部連合会
10位	嶋田 敏男	鳩舎 新東連合会

第3回 1990年

最優秀	阿内 益雄	鳩舎 茨城セントラル連合会
2位	西野宮 秀夫	鳩舎 日立連合会
3位	千田 久雄	鳩舎 富山連合会
4位	海老 利明	鳩舎 富山連合会
5位	越後 信行	鳩舎 鹿島連合会
6位	辻田 肇	鳩舎 鹿島連合会
7位	大嶋 進	鳩舎 房総連合会
8位	岩井 一夫	鳩舎 鎌ヶ谷中央連合会
9位	大橋 憲夫	鳩舎 岐阜県連合会
10位	三宅 博幸	鳩舎 ニュー倉敷連合会

第16回 2003年

最優秀	河原 雅基	鳩舎 東京南部連合会
2位	永井 勇	鳩舎 新日本連合会
3位	モンキーロフト	鳩舎 日光鳩軍団連合会
4位	石崎 一男	鳩舎 ニュー東京連合会
5位	ブリモロフト	鳩舎 房総連合会
6位	横地 光彦	鳩舎 静岡中央連合会
7位	丹羽 和一	鳩舎 三重第三連合会
8位	海羽 和夫	鳩舎 静岡中央連合会
9位	藤田 淳一	鳩舎 尾張連合会
10位	松井 富士男	鳩舎 西多摩連合会

第10回 1997年

最優秀	大橋 憲夫	鳩舎 岐阜県連合会
2位	田中 利昌	鳩舎 日立連合会
3位	高塚 久雄	鳩舎 日立連合会
4位	高澤 賢二	鳩舎 日峰連合会
5位	萩原 英男	鳩舎 大千葉連合会
6位	海老 利明	鳩舎 富山連合会
7位	早乙女 節夫	鳩舎 横浜連合会
8位	岩田 誠三	鳩舎 東北連合会
9位	坂本 庄一郎	鳩舎 東総連合会
10位	親松 広明	鳩舎 川崎連合会

第4回 1991年

最優秀	三上 一也	鳩舎 上総連合会
2位	高塚 久雄	鳩舎 日立連合会
3位	稲垣 富二	鳩舎 ユーカリ連合会
4位	宮部 三朗	鳩舎 西湘連合会
5位	阿内 益雄	鳩舎 茨城セントラル連合会
6位	島村 和典	鳩舎 横浜連合会
7位	植竹 道夫	鳩舎 埼玉連合会
8位	西野宮 秀夫	鳩舎 日立連合会
9位	早乙女 暹鳩舎	鳩舎 横浜連合会
10位	萩原 英男	鳩舎 大千葉連合会

第17回 2004年

最優秀	河原 雅基	鳩舎 ベイ東京連合会
2位	今井 雅之	鳩舎 姫路連合会
3位	中田 幸雄	鳩舎 埼玉南部連合会
4位	横地 光彦	鳩舎 静岡中央連合会
5位	早乙女 節夫	鳩舎 ニュー横浜連合会
6位	藤田 淳一	鳩舎 尾張連合会
7位	神田 隆夫	鳩舎 常南連合会
8位	鹿島 成浩	鳩舎 武蔵野連合会
9位	中村 有田	鳩舎 東愛知連合会
10位	新井 繁	鳩舎 埼玉北辰連合会

第11回 1998年

最優秀	岩田 誠三	鳩舎 東海連合会
2位	大嶋 進	鳩舎 房総連合会
3位	山崎 満庸	鳩舎 房総連合会
4位	千田 久雄	鳩舎 富山連合会
5位	石川 誠二	鳩舎 川崎連合会
6位	吉野 喜一	鳩舎 埼玉北部連合会
7位	今田 俊児	鳩舎 千葉中央連合会
8位	芙蓉 ロフト	鳩舎 三河連合会
9位	塩川 淳一	鳩舎 東中央南連合会
10位	増田 和雄	鳩舎 尾張連合会

第5回 1992年

最優秀	高塚 久雄	鳩舎 日立連合会
2位	阿内 益雄	鳩舎 茨城セントラル連合会
3位	宮下 博	鳩舎 下総第二連合会
4位	岩田 誠三	鳩舎 東海連合会
5位	品掘 二三男	鳩舎 ニュー仙南連合会
6位	大橋 憲夫	鳩舎 岐阜県連合会
7位	浅野 栄	鳩舎 鹿島連合会
8位	神田 隆夫	鳩舎 鎌ヶ谷連合会
9位	沢ファミリーロフト	鳩舎 つくば南部連合会
10位	アルファロフト	鳩舎 宮城中央連合会

第18回 2005年

最優秀	河原 雅基	鳩舎 ベイ東京連合会
2位	今井 雅之	鳩舎 姫路連合会
3位	早乙女 節夫	鳩舎 ニュー横浜連合会
4位	及川 茂	鳩舎 新日本連合会
5位	小林 晴夫	鳩舎 愛知三州連合会
6位	鹿島 成浩	鳩舎 武蔵野連合会
7位	ブリモロフト	鳩舎 房総連合会
8位	羽深 茂	鳩舎 新潟春日連合会
9位	藤田 淳一	鳩舎 尾張連合会
10位	柴田 茂昭	鳩舎 東京南部連合会

第12回 1999年

最優秀	岩田 誠三	鳩舎 東海連合会
2位	加賀 邦彦	鳩舎 一関連合会
3位	横地 光彦	鳩舎 静岡中央連合会
4位	今宮 雅之	鳩舎 岡総連合会
5位	谷田部 誠	鳩舎 尾張連合会
6位	上柴 秀雄	鳩舎 富山連合会
7位	中村 有田	鳩舎 東愛知連合会
8位	吉野 喜一	鳩舎 埼玉北部連合会
9位	鈴木 信義	鳩舎 東京南部連合会
10位	田嶋 弘	鳩舎 三重第一連合会

第6回 1993年

最優秀	増田 和雄	鳩舎 尾張連合会
2位	大高 繁	鳩舎 関東東部連合会
3位	江澤 孝吉	鳩舎 木更津連合会
4位	鷲山 南芳	鳩舎 加越連合会
5位	矢内 富夫	鳩舎 横浜西部連合会
6位	住谷 勝三	鳩舎 水都連合会
7位	小林 秀一	鳩舎 新潟春日連合会
8位	高瀬 二三夫	鳩舎 常南連合会
9位	浅野 栄	鳩舎 鹿島連合会
10位	西野 正八	鳩舎 尾張連合会



日本優秀鳩舎賞

第32回 2019年

最優秀	一文字ロフト	茨城東連合会
2位	黒田 哲夫鳩舎	上総連合会
3位	鹿島 成浩鳩舎	武蔵野連合会
4位	小川安都志鳩舎	東金セントラル連合会
5位	柴田 茂昭鳩舎	東京南部連合会
6位	奥住 豊鳩舎	埼玉中央連合会
7位	河原 雅基鳩舎	ベイ東京連合会
8位	矢口 輝鳩舎	常陸小川連合会
9位	飛田 耀明鳩舎	茨城北連合会
10位	平野 幸夫鳩舎	東総連合会

第26回 2013年

最優秀	鈴木 隆鳩舎	埼玉北葛連合会
2位	うさぎ鳩舎	水戸梅香連合会
3位	黒田 哲夫鳩舎	上総連合会
4位	新井 繁鳩舎	埼玉北辰連合会
5位	吉川 三男鳩舎	東愛知連合会
6位	及川 茂鳩舎	新日本連合会
7位	米倉 勝弘鳩舎	下総連合会
8位	柴田 茂昭鳩舎	東京南部連合会
9位		該当鳩舎なし
10位		該当鳩舎なし

第19回 2006年

最優秀	河原 雅基鳩舎	ベイ東京連合会
2位	小林 晴夫鳩舎	愛知三州連合会
3位	及川 茂鳩舎	新日本連合会
4位	小黒 良作鳩舎	長岡中央連合会
5位	石川 誠二鳩舎	川崎連合会
6位	中田 幸雄鳩舎	埼玉南部連合会
7位	永谷 準一鳩舎	尾張連合会
8位	釜井 盛司鳩舎	宇都宮連合会
9位	丹羽 和一鳩舎	三重第三連合会
10位	佐藤 守鳩舎	東京南部連合会

第34回 2021年

最優秀	河原雅基鳩舎	ベイ東京連合会
2位	飛田輝明鳩舎	茨城北連合会
3位	住谷勝三鳩舎	豊中連合会
4位	KANDA LOFT	鎌ヶ谷中央連合会
5位	一文字ロフト	茨城東連合会
6位	黒田哲夫鳩舎	上総連合会
7位	ビッグマリオンロフト	常総中央連合会
8位	奥住 豊鳩舎	埼玉中央連合会
9位	古里治彦鳩舎	京都雅連合会
10位	富田欣宏鳩舎	埼玉北葛連合会

第27回 2014年

最優秀	一文字ロフト	茨城東連合会
2位	及川 茂鳩舎	新日本連合会
3位	河原 雅基鳩舎	ベイ東京連合会
4位	米倉 勝弘鳩舎	下総連合会
5位	北野 雅雄鳩舎	北総連合会
6位	神谷 中鳩舎	中京連合会
7位	長谷川 傑鳩舎	日本海連合会
8位	奥住 豊鳩舎	埼玉中央連合会
9位	うさぎ鳩舎	水戸梅香連合会
10位	遠藤 宝鳩舎	富嶽連合会

第20回 2007年

最優秀	神谷 中鳩舎	尾張連合会
2位	北野 雅雄鳩舎	北総連合会
3位	穴澤 馨鳩舎	東金セントラル連合会
4位	谷澤 六雄鳩舎	埼玉草加連合会
5位	広沢 明鳩舎	川崎連合会
6位	白井 行弘鳩舎	東愛知連合会
7位	藤田 淳一鳩舎	尾張連合会
8位	中村 弘鳩舎	成田連合会
9位	高柳 芳男鳩舎	群馬中央連合会
10位	吉村 和道鳩舎	宇都宮中央連合会

第35回 2022年

最優秀	米田幸由司鳩舎	なんば連合会
2位	小川安都志鳩舎	東金セントラル連合会
3位	新井 繁鳩舎	埼玉北辰連合会
4位	奥住 豊鳩舎	埼玉中央連合会
5位	飛田輝明鳩舎	茨城北連合会
6位	古里治彦鳩舎	京都雅連合会
7位	松浦邦彦鳩舎	茨城西連合会
8位	鈴木 隆鳩舎	埼玉北葛連合会
9位	梅島秀章鳩舎	大静岡連合会
10位	荻谷純生鳩舎	茨城北連合会

第28回 2015年

最優秀	黒田 哲夫鳩舎	上総連合会
2位	うさぎロフト	茨城北連合会
3位	狩野 利一鳩舎	上総連合会
4位	神谷 中鳩舎	中京連合会
5位	森川 浩吉鳩舎	上総連合会
6位	奥住 豊鳩舎	埼玉中央連合会
7位	古川 正鳩舎	北都連合会
8位	早乙女節夫鳩舎	ニュー横浜連合会
9位	高塚 久雄鳩舎	茨日連合会
10位	長谷川 傑鳩舎	日本海連合会

第21回 2008年

最優秀	リバーサイドロフト	常総中央連合会
2位	藤田 淳一鳩舎	尾張連合会
3位	鯉沼 幾雄鳩舎	関東中部連合会
4位	吉村 和道鳩舎	宇都宮中央連合会
5位	谷田部 誠鳩舎	中京連合会
6位	神谷 中鳩舎	尾張連合会
7位	吉田 三男鳩舎	東愛知連合会
8位	早乙女義男鳩舎	埼玉草加連合会
9位	うさぎ鳩舎	水戸梅香連合会
10位	葛西 豊鳩舎	三重第三連合会

第36回 2023年 **NEW!**

最優秀	岡澤 豊次鳩舎	北総連合会
2位	飛田 輝明鳩舎	茨城北連合会
3位	奥住 豊鳩舎	埼玉中央連合会
4位	大沢ファミリーロフト	常北連合会
5位	鈴木周一鳩舎	埼玉中央連合会
6位	米田幸由司鳩舎	なんば連合会
7位	鈴木 隆鳩舎	埼玉北葛連合会
8位	本橋博美鳩舎	多摩東部連合会
9位	鈴木・大内ロフト	茨城北連合会
10位	杉山弘紀鳩舎	ニュー埼玉東部連合会

第29回 2016年

最優秀	鹿島 成浩鳩舎	武蔵野連合会
2位	鈴木 隆鳩舎	埼玉北葛連合会
3位	新井 繁鳩舎	埼玉北辰連合会
4位	及川 茂鳩舎	新日本連合会
5位	矢口 忠鳩舎	常陸小川連合会
6位	横井 信治鳩舎	富山北連合会
7位	日暮 義一鳩舎	房総連合会
8位	穴戸 馨鳩舎	東金セントラル連合会
9位	うさぎロフト	茨城北連合会
10位	奥住 豊鳩舎	埼玉中央連合会

第22回 2009年

最優秀	八田 伸鳩舎	下総連合会
2位	新井 繁鳩舎	埼玉北辰連合会
3位	加藤 正祝鳩舎	東海連合会
4位	大津 宣夫鳩舎	埼玉草加連合会
5位	矢嶋 英夫鳩舎	埼玉利根連合会
6位	釘持 純一鳩舎	南房総連合会
7位	及川 茂鳩舎	新日本連合会
8位	吉田 三男鳩舎	東愛知連合会
9位	鹿島 成浩鳩舎	武蔵野連合会
10位	隈澤 剛鳩舎	船橋連合会

第30回 2017年

最優秀	飛田 輝明鳩舎	茨城北連合会
2位	小川安都志鳩舎	東金セントラル連合会
3位	新井 繁鳩舎	埼玉北辰連合会
4位	うさぎロフト	茨城北連合会
5位	坪井 和利鳩舎	尾張連合会
6位	奥住 豊鳩舎	埼玉中央連合会
7位	永江 洋二鳩舎	しらさぎ東連合会
8位	菅原 明鳩舎	阿賀北連合会
9位		該当鳩舎なし
10位		該当鳩舎なし

第23回 2010年

最優秀	新井 繁鳩舎	埼玉北辰連合会
2位	及川 茂鳩舎	新日本連合会
3位	吉田 三男鳩舎	東愛知連合会
4位	うさぎ鳩舎	水戸梅香連合会
5位	八田 伸鳩舎	下総連合会
6位	加藤 正祝鳩舎	東海連合会
7位	中村 有田鳩舎	東愛知連合会
8位	大津 宣夫鳩舎	埼玉草加連合会
9位	藤田 淳一鳩舎	セントレア連合会
10位	白井 行弘鳩舎	東愛知連合会

第31回 2018年

最優秀	ビッグマリオンロフト	常総中央連合会
2位	古西 正二鳩舎	東総連合会
3位	森川 浩吉鳩舎	上総連合会
4位	うさぎロフト	茨城北連合会
5位	鈴木 隆鳩舎	埼玉北葛連合会
6位	奥住 豊鳩舎	埼玉中央連合会
7位	河原 雅基鳩舎	ベイ東京連合会
8位	狩野 利一鳩舎	上総連合会
9位	本間 正明鳩舎	札幌連合会
10位	石川 誠二鳩舎	川崎連合会

第25回 2012年

最優秀	藤田 淳一鳩舎	セントレア連合会
2位	黒田 哲夫鳩舎	上総連合会
3位	神谷 中鳩舎	尾張連合会
4位	鹿島 成浩鳩舎	武蔵野連合会
5位	海老 利明鳩舎	富山連合会
6位	大橋 憲夫鳩舎	岐阜県連合会
7位	内山 ロフト	遠州連合会
8位	守崎 守鳩舎	川崎連合会
9位	森川 浩吉鳩舎	上総連合会
10位	及川 茂鳩舎	新日本連合会



令和5年度 第36回
日本最優秀鳩舎賞
...3
岡澤豊次鳩舎(北総連合会)



THE RACING PIGEON

2024 JANUARY Vol.778



レース鳩



令和5年度協会タイトル特集 第六弾

・「第36回(令和5年度)日本優秀鳩舎賞」ランキング発表!

協会作出鳩 誌上オークション第3弾

国際委託鳩舎特集

■2024年度八郷国際委託鳩舎

オータムカップ200K(日英親善レース)ルボ・成績・ベスト10血統紹介

■2024年度伊賀国際委託鳩舎

オータムカップ200K(日英親善レース)& 連合会対抗200Kルボ・成績・ベスト10血統紹介

34・46・50

分析! 国際鳩舎の活躍鳩! 『23年度八郷国際委託鳩舎編』

レース特集 23年秋季Rグレードスベスト15

◆鳩仙人の追想 連載3回目 21
◆連載/ヨーロッパ銘系遺産 第6回「プロウカールト系」

●理事会 ●第11回定時総会開催のお知らせ

●令和6年能登半島地震一義援金受付のお知らせ

●日本エースピジョン賞表彰規程の一部改正について(令和5年12月7日改正)

●エクセレントピジョン認定鳩発表(令和5年10月・12月認定) ●迷い鳩の取り扱いについて

●迷い鳩郵送システムについて

JRPA NEWS

●新連載 FUJIKAWA LOFT ROMANTIC CHAMPIONS BREEDER!
ファンブリアーナの歴史を正しく継承——06年バルセロナIN4位ルナ

■2023年度秋季レース成績&優勝鳩/関東南部連合会

■西日本結末の証が五十川からスタート! 西日本ブロック連盟協議会

■令和5年度地区品評会を開催/近畿ブロック連盟

■令和5年度秋季レース表彰式/ニュー近畿地区連盟

■スパーチョコレートCHネヴェ! レース鳩の極みの領域へ! そして——/米田幸由司鳩舎

■2023年度秋季レース成績&優勝鳩/埼玉三芳連合会

■益々広がる「喜秀同好会」の輪! 各地から届く活躍報告が嬉しい! /喜秀同好会

■連載50回最高傑作「ウィンシャントリー号」の血が大・大覚醒! 驚異のベストテン完全独占! /及川茂鳩舎

■W祝賀会! 大川友明鳩舎&小黒良作鳩舎/エスポワール・ロフト

■「北王系」完成を越えたその先へ——キャリアハイの再現 連盟優勝3回! /古川 正鳩舎

■空前・絶・後のベスト20独占! そして二代目「サリナ」でワンツースリー! /高橋克也鳩舎

■銘鳩達の血が交錯する鳩レースの世界 J.ファンネーノのアーティスト・バルセロナ号/矢口敏夫鳩舎

■日欧最高血統の共演! 関西鳩界に新たな超銘鳩誕生! /永江洋一鳩舎

■最激戦区、埼玉&千葉東の二刀流で証明——銘血、場所を選ばず! /新井健仁鳩舎

■連載「三日物語」パート5 発展期 第2章 三日月指宿号/モアクロフト

連盟ニュース

埼玉ブロック連盟/マンモス埼玉のビッグイベント 令和5年も大盛況!
第20回埼玉ピジョンフェスティバル!

北陸ブロック連盟/2023年度春季レース成績&優勝鳩血統紹介

秋田地区連盟/2023年度レース表彰式&懇親会を開催

山梨地区連盟/2023年度秋季レース成績

北陸南地区連盟/2023年度春季レース成績表&優勝鳩を発表

■Q界広場/「造船所の命名引渡式で放鳩」プレゼント鳩のお礼状が届きました! プレゼント鳩コーナー

■所有権証再発行申請に関する公示